

特定障害福祉サービス事業審査基準

大項目	中項目	小項目	審査基準(視点)
①基本事項	書類提出	必要書類の整備及び期限内提出が徹底されている	提出方法、必要書類が正しく準備されているか
		募集要項の内容を理解している	募集については、要項に沿って行われているか
	事業実施の目的	事業開始の動機	障害福祉分野への参入経緯
	制度理解	代表者(管理者)が理解している	福祉への理解が見て取れるか (定員や人員配置基準等を理解しているか 資格取得の要件を理解しているか)
		サービス管理者及び従業員が理解している	
	対象とする障害種別	障害種別を限定せず受け入れが可能である	障害種別を限定していないか
②運営	建物	事業実施場所が確保されている(確保の見込みがある)	事業実施場所の確保
		設備基準を把握しているか	訓練室や相談室等必要な設備の把握
	運営資金	事業開始後3カ月相当の資金が確保されている	人件費・物件費・リース料等適切な見込みがあるか
		収支見込が現実的か	収入について利用見込みと乖離していない
			支出の見込みが妥当 安定した事業継続が見込まれるか
	請負先	請負先が確保されている	請負先は複数確保できるか
	一般就労	訓練後の就職先が確保されているか	一般就労先の開拓・確保に向けた取組みがあるか 一般就労を見据えた訓練となっているか
③訓練	内容	具体的な訓練内容が設定されているか	訓練内容の具体性
	種類	複数の訓練メニューが用意されているか	障害特性に応じた訓練の確保が可能か
	賃金(工賃)	1人あたりの賃金(工賃)の試算がある	作業単価が試算されているか
		賃金(工賃)向上に向けた取組みがある	工賃向上計画に準じているか
④職員	研修	定期的な研修実施(研修計画がある)	研修の実施頻度(実績)、種類等
	体制	配置基準を満たす職員配置計画がある	職員確保の見込みがあるか
	職員の経験	経験を有する職員の配置(見込み)がある	福祉事業経験者が配置されているか
	専門性	障害特性及び訓練内容に応じた職員配置を行っている	障害特性を理解した職員の配置があるか (訓練・作業に係る)経験者が配置されているか
⑤特記事項	事業の特色	既存事業所等への視察等を行っている	事前に訓練や運営等の把握が出来ているか
		事業の特化性	既存事業所との差別化・独自性があるか